

令和5年4月

申請者 様

令和5年度教育研究論文の申請等について

公益財団法人 日本教育公務員弘済会鹿児島支部  
TEL099-223-6250 FAX099-222-6593

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

かねてから、当会の事業推進につきましては、深いご理解とご支援を賜わり心からお礼申し上げます。

さて、下記のとおり申請書等を送付いたしますので、よろしくお願いいたします。

記

送付書類

教育研究論文募集要項	-----1-----	部
教育研究論文申請書	-----1-----	部
論文様式例1(要旨の部)	-----1-----	部
論文様式例2(本文の部)	-----1-----	部

論文(要旨1枚・本文4枚)提出時に申請書を必ず添付してください。  
(提出期限厳守：9/22(金)必着)

# (公財) 日教弘教育実践研究論文募集事業 鹿児島支部教育研究論文募集要項

鹿児島県内の教育関係者が日々行っている教育実践の優れた結果の報告の場として、教育研究論文を募集します。令和5年度は下記要項のとおり実施します。

1 主 催 公益財団法人 日本教育公務員弘済会 鹿児島支部

## 2 募集要件

### (1) 募集要件

① 未発表の論文であること。

公的機関、教育誌等に既に発表したもの及び他の団体に応募済みのものは対象外とします。(当会提出後に発表・応募等したのも対象外)

※ レポート等であっても内容が類似したものは不可とします。ただし、新たな内容に軸を置いているものであれば応募可とします。(内容に差異がないもの、新たな内容を数行追加しただけのもの等は対象外)

② 要旨、本文の様式に不備がないこと ((5)応募方法②論文量等に様式は記載)。

③ 個人部門・学校部門・研究団体部門の応募は、それぞれ1編とします。

※ 前年と同じ研究内容で部門を変えて応募することはできません。

### (2) 募集対象

① 個人部門

鹿児島県内の国・公・私立の学校及び教育機関等に勤務する教育関係者

② 学校部門

鹿児島県内の国・公・私立の学校(所属長が応募者となります。)

③ 研究団体部門

鹿児島県内の教育関係者で組織する教育研究団体、研究グループ

本募集要項で規定する「学校」は、幼稚園(幼稚園型・幼保連携型の認定こども園を含む)、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、大学、短期大学及び高等専門学校である。

### (3) 募集期間

令和5年4月20日(木)～令和5年9月22日(金)

### (4) スケジュール

令和5年10月頃 選考委員会の開催

令和5年11月頃 選考結果を通知

令和5年12月頃 盾、表彰状、助成金の交付

### (5) 応募方法

① 教育研究論文の提出

教育研究論文は、教育研究論文申請書を添付して、公益財団法人日本教育公務員弘済会鹿児島支部長に提出してください。

② 論文量等

・ 教育研究論文は、要旨1枚、本文4枚、計5枚とし、原則としてパソコン等で作成します。

・ 要旨の様式(48字×43行×1段組×A4判)1枚は横書きとします。

・ 本文の様式(24字×43行×2段組×A4判)4枚は横書きとし、本文の書き出しは7行目からとします。

・ 写真・図表・記録等の資料を掲載する場合は、本文4枚の中にも含めることとし、A4判1ページ程度以内の分量に収めます。

※ 詳細については、「論文様式例1(要旨の部)」、「論文様式例2(本文の部)」でご確認ください。

<個人情報の取扱いについて>

個人情報は本事業に関わる目的にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

### (6) 応募期限

令和5年9月22日(金)(必着)

### 3 助成金額

募集部門	個人部門		学校部門		研究団体部門	
	助成金	人数	助成金	学校数	助成金	団体数
最優秀賞	10万円	1名	20万円	1校	10万円	1団体
優秀賞	6万円	4名	10万円	2校	6万円	2団体
優良賞	4万円	6名	6万円	3校	4万円	3団体
奨励賞	2万円	315名	2万円	30校	2万円	20団体

※ 各賞の該当数は選考結果により変わることがあります。

※ 最優秀賞には盾と助成金、優秀賞・優良賞には賞状と助成金、奨励賞には助成金を贈呈します。

※ 応募要件を満たしていない場合、受賞対象外となります。(図書カードの贈呈)

### 4 選考

#### (1) 選考方法

日教弘鹿児島支部教育振興事業選考委員会で、部門ごとに最優秀賞・優秀賞・優良賞・奨励賞を選考後、鹿児島支部幹事会の議を経て支部長が各賞受賞者を決定します。

審査の結果は、申請書に記載してある申請者の勤務先へ送付します。(11月上旬)

なお、受賞の理由、選考に関わる問い合わせには回答しません。

#### (2) 選考基準

- ① 現代の教育課題を適切に取り上げられているか。
- ② 教育課程上に適切に位置付けられ、授業の改善に資するものとなっているか。
- ③ 園児・児童・生徒の主体的な変容・発達の姿が見られるか。
- ④ 理論と実践が一体となった研究であるか。
- ⑤ その研究内容は価値が高く、他の学校でも活用できるか。

### 5 教育研究論文集の刊行

最優秀賞・優秀賞・優良賞に入賞した論文は、鹿児島支部が発刊する「教育研究論文集」に掲載します。応募された論文の著作権は鹿児島支部に所属します。

なお、「教育研究論文集」は県内の学校、教育委員会等に配布します。

### 6 日教弘教育賞への推薦

個人部門、学校部門及び研究団体部門の中から上位3編を「日教弘教育賞」に推薦します。ただし、過去5年以内(平成30年度～令和4年度)に「日教弘教育賞」に推薦を受けた個人・学校・研究団体は、部門を問わず推薦から除外します。

表彰及び賞金額は次のとおりです。

募集部門	学校・研究団体	個人・研究グループ	表彰式等
最優秀賞 (2編)	50万円	30万円	表彰式(東京)
優秀賞 (6編)	40万円	20万円	
優良賞 (8編)	30万円	15万円	
奨励賞(上記外論文)	10万円	5万円	鹿児島支部から贈呈

※ 表彰式等の詳しい日程等については、該当者に別途案内します。

※ 日教弘教育賞研究集録を刊行し、教育の振興に役立てます。最優秀賞・優秀賞・優良賞の該当論文については全文掲載し、奨励賞該当論文については「論文の研究主題・執筆者の名前・勤務校」を掲載します。また、ホームページにも掲載します。

### 7 問い合わせ先

公益財団法人 日本教育公務員弘済会鹿児島支部

〒892-0847

鹿児島市西千石町8-1 能勢ビル202号

担当者 常任幹事兼事務局長 山元 秀隆

TEL 099-223-6250

FAX 099-222-6593

E-mail kagoshima@nikkyoko.or.jp

※ いずれか1部門に○印

個人部門	学校部門	研究団体部門

# 令和5年度 教育研究論文申請書

令和5年 月 日

公益財団法人 日本教育公務員弘済会鹿児島支部長 様

ふりがな			勤務先	TEL ( )		
申請者氏名			団体名		人数	
所属・氏名	学校	氏名	学校	氏名	学校	氏名
研究主題						
研究副題						
研究内容						
<ul style="list-style-type: none"><li>個人部門・学校部門・研究団体部門の申請は、それぞれ1編とします。</li><li>個人部門での申請は①申請者氏名(ふりがな)、②勤務先(電話番号)、③研究主題、④研究副題、⑤研究内容の欄に記入する。</li><li>学校部門、研究団体部門での申請は①申請者氏名(ふりがな)、②勤務先(電話番号)、③団体名、④人数、⑤所属・氏名、⑥研究主題、⑦研究副題、⑧研究内容のすべての欄に記入する。 ※学校部門の申請者氏名は所属長とする。 ※所属・氏名の欄が不足する場合は名簿等のコピー添付でも可。</li><li>教育研究論文は教育研究論文申請書を添付して事務局へ提出する。</li><li>申請書・論文締切は9月22日(金)(必着)とする。 ※期日厳守</li></ul>						
(提出先)	〒892-0847 鹿児島市西千石町8-1 能勢ビル 202号 公益財団法人 日本教育公務員弘済会鹿児島支部事務局 〔TEL 099(223)6250 FAX 099(222)6593〕					

論文様式例1 (要旨の部)

- 1 論文の要旨の部 (48字×43行×1段組×A4判) 1枚は横書きとし、文字は常用漢字、現代かなづかいを使用してください。(フォントサイズ10.5・MS明朝体とする)
- 2 執筆者の所属校(団体)・役職・氏名・研究主題・研究副題・研究の要旨をお書きください。

48字

1 所属校 (※ 研究団体の場合は所属団体)

鹿児島県鹿児島市立城山小学校

2 役職

教諭

3 氏名

桜島 太郎

4 研究主題

楽しい、わかりやすい授業づくりを目指した電子黒板及びICT活用

5 研究副題

いつでも、だれもが使えるICT活用の実践と環境整備

6 研究の要旨

本研究は、私が勤務する鹿児島県鹿児島市立城山小学校において.....(以下略)

- .....
- .....
- .....
- .....
- .....
- .....
- .....
- .....
- .....
- .....
- .....
- .....
- .....
- .....
- .....

43行

①

応募者記載欄は、研究主題、研究副題、応募者の所属校(団体)・役職名・氏名が必須項目になります。  
上記を1枚目の1~6行目に記入してください。(フォント 10.5~12・MS 明朝体)

【研究主題】 楽しい、わかりやすい授業づくりを目指した電子黒板及びICT活用

1~6行目 【研究副題】 いつでも、だれもが使えるICT活用の実践と環境整備

②

副題がない場合は、(なし)とご記入ください。  
項目や行の削除は行わないでください。

【学校・団体名】 鹿児島県鹿児島市立城山小学校

【役職名・氏名】 教諭 桜島 太郎

7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20  
21  
22  
23  
24  
25  
26  
27  
28  
29  
30  
31  
32  
33  
34  
35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43

7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20  
21  
22  
23  
24  
25  
26  
27  
28  
29  
30  
31  
32  
33  
34  
35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43

③

学校名(都道府県・市町村を含め)・団体名は正式名称をご記入ください。

・個人部門…申請者の所属校名、役職名、氏名を記入してください。

・学校部門…申請者は校長となります。所属校名、役職名、氏名を記入してください。

・研究団体部門…申請者は研究団体の代表者となります。団体名、団体代表者役職名、氏名を記入してください。

論文(24字×43行×2段組)  
※1枚目のみ7行目から43行目までの37行となり、  
2枚目以降は1行目から43行目までとなる。

論文左側  
1枚目のみ 24字×37行  
(7行目~43行目)  
2枚目以降 24字×43行  
(1行目~43行目)

論文右側  
1枚目のみ 24字×37行  
(7行目~43行目)  
2枚目以降 24字×43行  
(1行目~43行目)

- 論文の本文の部(24字×43行×2段組×A4判)(フォント10.5・MS明朝体)4枚は横書きとし、文字は常用漢字、現代かなづかいを使用してください。(ただし、字数・行数が上記のとおり印字される場合に限り、フォントの大きさは変更可能です)
- 原稿の1枚目の6行を用いて研究主題、研究副題、学校名・団体名・グループ名及び役職(代表者役職)名・氏名をお書きください。
- 写真・図表・記録等の資料等が必要である場合は、本文4枚に含めます。ただし、写真・図表等を掲載する場合はA4判1ページ程度以内の分量に収めてください。
- 本文のレイアウト等については、各学校等へ送付してある「教育研究論文集」を参考にしてください。